

| 段階 | 各層定義 | 市町村視点の課題・ニーズ | | | 脱炭素に向け取り組むべき具体的なアクション | アクションに対して想定される具体的な支援 ●：支援組織に求められる機能 |
|--|--|---|---|---|---|--|
| | | 分類 | 具体の課題・ニーズ | ソース | | |
| 未着手段階 | 脱炭素検討の土台づくり | 人材不足などの諸課題から、脱炭素化の検討が未着手の段階 | | | | |
| | | 意識啓発 | <ul style="list-style-type: none"> 地域で脱炭素化を目指す機運が高まっていない。 何のために脱炭素を目指すか住民に説明できない。 | <ul style="list-style-type: none"> 市町村ヒアリング 市町村アンケート | <ul style="list-style-type: none"> 地域住民・事業者向けにセミナー・フォーラムの開催。 行動変容に活用できる情報・ツールの配布。 | <ul style="list-style-type: none"> 住民・事業者向けセミナー・フォーラムの開催を支援。● 行動変容のための情報提供・ツール等の作成・展開。 |
| | | 知識・人材の不足 | <ul style="list-style-type: none"> 脱炭素に関する知識（創エネ・省エネ・蓄エネに関する基礎的知識など）が不足。 脱炭素検討に回せる職員がいない。（人手不足） | <ul style="list-style-type: none"> 市町村ヒアリング 市町村アンケート 懇話会委員意見 | <ul style="list-style-type: none"> 勉強会・研修会（省エネ/創エネ/蓄エネ技術、先進事例視察も含む）の実施。 専門人材の確保。 | <ul style="list-style-type: none"> 省/創/蓄エネ技術に関する勉強会・研修会・事例視察の企画・実施補助。● 専門人材の紹介・派遣。● |
| | | 取組の方向性の不在 | <ul style="list-style-type: none"> 自分のまちの状況（GHG排出量、再エネ導入ポテンシャル）がわからず、目指すべき方向が定まらない。 脱炭素の理念は理解できるが、具体的に「何をどうすれば」良いかわからない。 | <ul style="list-style-type: none"> 市町村ヒアリング 懇話会委員意見 | <ul style="list-style-type: none"> 温暖化対策実行計画（事務・事業編）の策定。 GHG排出量・森林吸収量の計算ツールの活用。 理事者レベルの職員に対する勉強会の実施。 地域の脱炭素将来像の策定。 | <ul style="list-style-type: none"> 計画策定に関する勉強会等で策定実務を解説。R4道 ● 計算ツール等の作成。 理事者（意思決定者）向け勉強会の開催補助。 地域将来像を見据えた計画の策定を支援。R4道 ● |
| | | 財源確保 | <ul style="list-style-type: none"> 事業実施の財源が無い。 | <ul style="list-style-type: none"> 懇話会委員意見 | <ul style="list-style-type: none"> 専門人材の確保・窓口への相談。 | <ul style="list-style-type: none"> 専門人材の派遣、相談のための総合窓口の設置。 |
| | | 情報不足 財源確保 | <ul style="list-style-type: none"> 脱炭素に向けてまず何をしたら良いかわからない。 どのような補助事業があるかわからない。 補助事業の内容が理解できない。 事業実施のための財源が無い。 | <ul style="list-style-type: none"> 市町村ヒアリング 市町村アンケート 懇話会意見 | <ul style="list-style-type: none"> 多方面（行政・事業者等）への情報提供。 活用可能な補助事業に関する相談。 先進事例視察の実施。 専門人材の確保。 情報共有のためのネットワーク会議・マッチングの開催。 | <ul style="list-style-type: none"> 補助事業に関する勉強会・セミナー・フォーラムの開催を支援。● 相談のための総合窓口の設置。 先進事例の情報提供、事例視察実施への補助。 専門人材の紹介・派遣。● 会議・マッチング実施への補助。 |
| | | 合意形成 | <ul style="list-style-type: none"> 脱炭素の取組の住民合意が必要。 再エネ導入に際しては自然景観との調和が必要。 地域で脱炭素について協議できる場がない。 | <ul style="list-style-type: none"> 市町村アンケート | <ul style="list-style-type: none"> 住民理解の推進。 脱炭素化に向けた地域協議会を設立する。 | <ul style="list-style-type: none"> 地域勉強会（ワークショップなど合意形成）の実施を支援。● 合意形成のための地域協議会設立を支援。R4道 ● |
| ★ 脱炭素意識醸成のため、首長が ゼロカーボンシティ宣言 を行い、具体的な事業の検討に着手 | | | | | | |
| 検討段階 | 地域脱炭素の計画づくり・目標づくり | 地域の脱炭素化に向けた意向はあり、検討を進めているが具体的な事業化には至っていない段階 | | | | |
| | | 知識不足 人材不足 | <ul style="list-style-type: none"> 専門知識（脱炭素の進め方（事業性検討など）、専門的な知識）が不足している。 | <ul style="list-style-type: none"> 市町村ヒアリング 市町村アンケート | <ul style="list-style-type: none"> 継続的かつ実践的な職員勉強会の開催。 取組の進め方に対する相談の実施。 | <ul style="list-style-type: none"> 職員勉強会（具体の進め方）開催を支援。● 相談のための総合窓口の設置。 |
| | | 調査・実証 | <ul style="list-style-type: none"> 事業性を検討したい。 | <ul style="list-style-type: none"> 市町村アンケート | <ul style="list-style-type: none"> 事業可能性調査・実証試験の実施。 事業計画の策定。 | <ul style="list-style-type: none"> 事業可能性・実証試験の実施を支援。● 事業計画の策定を支援。 |
| | | 情報不足 財源確保 | <ul style="list-style-type: none"> 事業実施のための財源がない。 国の補助事業（調査、実証、計画策定など）への応募が困難。 | <ul style="list-style-type: none"> 市町村ヒアリング 市町村アンケート 懇話会委員意見 | <ul style="list-style-type: none"> 活用可能な補助事業に関する相談。 専門人材の確保。 | <ul style="list-style-type: none"> 相談のための総合窓口の設置。 専門人材の紹介・派遣。● |
| | | 計画策定 | <ul style="list-style-type: none"> 地域の脱炭素化に向けた目標の設定と取組を決定し地域のグランドデザインを創りたい。 | <ul style="list-style-type: none"> 市町村ヒアリング 市町村アンケート 懇話会委員意見 | <ul style="list-style-type: none"> 温暖化対策実行計画（区域施策編）の策定。 将来のあるべき姿を示した上での計画策定。 GHG排出量・森林吸収量の計算ツールの活用。 | <ul style="list-style-type: none"> 地域将来像を見据えた計画の策定を支援。 計算ツール等の作成。 |
| 合意形成 | <ul style="list-style-type: none"> 地域を先導できる人材がいない。 協議体の活動が停滞している。 地域への再エネ導入により、産業構造が変革することで既存事業者等が取り残される可能性がある。 | <ul style="list-style-type: none"> 市町村アンケート 懇話会委員意見 | <ul style="list-style-type: none"> ステークホルダー間の調整による合意形成の促進。 既存燃料販売事業者等、地域産業の改革に伴い、影響の大きな事業者への配慮検討。 | <ul style="list-style-type: none"> 地域を合意形成に導く人材の派遣。R4道 ● 地域協議会の運営支援。R4道 ● | | |
| 実践段階 | 地域の脱炭素化に向けた具体的な事業に着手しており、実践段階にある地域 計画の実行 | 知識不足 | <ul style="list-style-type: none"> 補助事業（ハード設計・整備）への応募が困難。 | <ul style="list-style-type: none"> 市町村ヒアリング | <ul style="list-style-type: none"> 継続的な職員勉強会の実施。 産官学金によるプラットフォーム構築による情報交換や勉強会を支援。 | <ul style="list-style-type: none"> 職員勉強会（施設設計など）の開催を支援。● ゼロカーボン推進協議会、地域協議会の運営支援。● |
| | | 財源確保 | <ul style="list-style-type: none"> 事業実施のための財源がない。 事業応募できる人材の不在。 | <ul style="list-style-type: none"> 市町村ヒアリング 市町村アンケート | <ul style="list-style-type: none"> 持続可能な事業計画の検討。 専門人材の確保。 | <ul style="list-style-type: none"> 事業計画策定の支援、相談対応。 専門人材の紹介・派遣。● |
| | | 運用 | <ul style="list-style-type: none"> 事業を安定的に継続したい。 | <ul style="list-style-type: none"> 市町村アンケート | <ul style="list-style-type: none"> 官民連携のスキーム（自治体新電力等）の検討。 事業運用に関する計画を策定する。 | <ul style="list-style-type: none"> 自治体新電力に関する勉強会の開催支援。 事業計画策定の支援、相談対応。 |
| | | | | | | |